

**2026 秋派遣
【海外交換留学プログラム】
募集要項**



＜1 次募集＞

募集ガイダンス	2025 年 10 月 1 日(水) 5 限 〈Zoom ID〉 962 2140 8948
募集期間	募集ガイダンス後 - 2025 年 10 月 27 日(月) 14 : 00
面接対象者発表	2025 年 11 月 10 日(月) 面接対象者のみキャンパスターミナルの「あなた宛ての重要なお知らせ」にて連絡します。
面接日程	2025 年 11 月 12 日(水) (Zoom)
最終選考結果発表	2025 年 11 月 17 日(月) 対象者のみキャンパスターミナルの「あなた宛ての重要なお知らせ」にて連絡します。
第 1 回参加者ガイダンス	2026 年 1 月 14 日(水) 5 限 教室:未定

＜2 次募集＞

募集期間	2025 年 11 月 17 日(月) - 2025 年 12 月 10 日(水) 14 : 00
面接対象者発表	2026 年 1 月 5(月) 面接対象者のみ Student Portal (旧キャンパスターミナル) の「お知らせ」にて連絡します。
面接日程	2026 年 1 月 7 日(水) (Zoom)
最終選考結果発表	2026 年 1 月 9 日(金) Student Portal (旧キャンパスターミナル) の「お知らせ」にて連絡します。
第 1 回参加者ガイダンス	2026 年 1 月 14 日(水) 5 限 教室:未定

- ・ 上記のスケジュールは変更される可能性があります。
- ・ 必要に応じて最終選考結果発表までに個別面談を行うことがあります。日時は対象者に別途お知らせします。
- ・ 面接は、書類審査後に必要と判断された場合のみ実施します。
- ・ 面接日は大学が指定します。面接予定日は授業以外の予定を空けておくようにしてください。
- ・ 募集大学の追加がある場合はキャンパスターミナル（12 月以降は Student Portal）でお知らせします。
- ・ 原則、2 次募集は 1 次募集で定員に達しなかった大学のみを対象とします。
- ・ 選考が予定より早く終了した場合は、最終選考結果発表日が早まる可能性があります。そのため、定期的にキャンパスターミナル（12 月以降は Student Portal）を確認してください。
- ・ 赤字部分は特に重要ですので、必ずご確認ください。

・ 0.申請条件プログラムの趣旨・概要

海外交換留学プログラムは、APU と学生交換協定を締結している大学へ授業料相殺で 1 セメスターもしくは 1 年間留学する制度です。単に言語運用能力を伸ばすだけではなく、APU 各学部の学習内容を深化させるため、協定大学で正課科目を受講し、専門性を高めることが交換留学の目的です。

1.申請条件

以下の全条件を満たすこと。

- 1) 言語要件：別紙「2026 Fall University List」に記載された「APU 学内選考時の言語要件」を満たしていること。
- 2) GPA 要件(当該 GPA/通算 GPA)。
以下 2 つの GPA 要件を両方とも満たしていること。
 - ① 2025 年度春セメスター終了時点の当該 GPA が 2.00 以上であること。
 - ② 2025 年度春セメスター終了時点の通算 GPA が別紙「2026 Fall University List」の「APU 学内選考時の要件」に示す通算 GPA 以上であること。
- 3) 申請時点において、2 から 5 セメスター生であること。
注意：
 - ① 2 回生編・転入生は、第 4 セメスターから申請できる。
 - ② 3 回生編・転入生は申請できない。
- 4) 志望大学のある国／地域のパスポートを所持していないこと。申請者が志望大学のある国／地域のパスポートを所持している場合には、中学生以後（G7 以後）においてその国／地域での学修歴が 4 年未満であること。
- 5) 学内選考の申請締め切り時の在籍状態が「通常」、「留学」、「休学」のいずれかであり、「停学」でないこと。
- 6) 過去に 1 年間の APU の海外交換留学に参加していないこと。もしくは、現在 APU の海外交換留学（1 年）に内定していないこと。
注意：
過去に 1 セメスターの海外交換留学に参加した学生、現在 1 セメスター留学に内定している学生は、2026 秋派遣の募集において 1 セメスター留学にのみ応募可能です。

2.選考基準・選考対象となる大学・選考方法・注意事項

(1)選考基準

APU での学業成績および英語能力を中心に、志望理由の内容を踏まえ総合的に選考を行います。また、志望理由の評価においては主に次の 3 点について評価します。

- ① 交換留学に参加するうえでの目的意識・留学計画が明確であること。
- ② 派遣国/社会に溶け込むのに必要な適応性があり、関係者と協同しながら自力で留学生活における困難を乗り越える力およびそれに対する心構えを有していること。
- ③ 進路・就職に対する計画・意識が明瞭であること。

(2) 選考対象となる大学

別紙「2026 Fall University List」に記載された大学が選考対象です。記載のない大学の募集はありません。原則として、申請書類に記載された希望大学(第 1 から第 3 希望)を審査の対象として選考します。前年度の倍率等を参考にしながら、第 3 希望まで記載することを強く推奨します。なお、募集大学の追加がある場合はキャンパスターミナル（12 月以降は Student Portal）でお知らせします。

(3) 選考方法

- ・ 提出書類に基づく選考（APU での学業成績について、申請者に資料提出は求めています。アウトリーチ・リサーチ・オフィスは大学のデータベースから学生の成績情報を確認します。）
- ・ 書類審査後、必要と判断された場合のみ、該当者と面接を実施します。

(4) 注意事項

- ① 申請者が責任を持って、希望の大学において交換留学生在が履修可能な英語開講科目を調べてください。

なお、必ずしも希望通りの科目を履修できるとは限らないため、希望科目を多めに探しておくなど、柔軟な対応が求められます。

アウトリーチ・リサーチ・オフィスでは、以下の確認を行いません。

1. 申請者が派遣先で希望するプログラムが交換留学生向けのプログラムであるかの確認
 2. 申請者が希望する科目が履修可能かの確認
 3. 申請者が希望する科目が単位認定可能かの確認
- ② 申請者自身が責任を持って、正規の履修科目登録、修正期間内での履修登録・修正・削除を行ってください。出発前に APU で履修登録を行った後、登録・取消対応は Academic Information の [ウェブサイト](#) の「履修科目登録期間に可能な手続きについて」に記載されている内容に準じます。いかなる理由であっても、特別な対応はできませんので、必ずご自身でウェブサイトの内容を確認し、期間内に手続きを完了させてください。
- ③ 協定大学の「info sheet」や Website に記載している選考基準が、もっとも正しい情報となります。これらの選考基準などの情報は、希望大学の方針変更などで変更されることがあります。そのため申請者自身が責任を持って、それらの情報を確実に確認したうえで、交換留学の申請を行ってください。
- 別紙「2026 Fall University List」に記載された「派遣先申請時の GPA および言語条件」は学内選考情報としてご参考ください。

3.言語条件付内定について

以下のいずれかに該当する場合は言語条件付内定となります。

- ① 別紙「2026 Fall University List」に記載する「派遣先申請時の言語要件」を満たさない状態で学内選考を通過した者
- ② 別紙「2026 Fall University List」の派遣先大学の「Nomination Deadline」までに期限が切れる英語能力試験スコアで学内選考を通過した者（ただし、派遣先への言語スコアの提出が不要な場合で、期限切れのスコアで応募した場合は条件付内定とはせず、正式内定となります。）

言語条件付内定者は、最終スコア提出期限*までに「派遣先申請時の言語要件」を満たす英語スコアを提出してください。期限までに基準を満たしたスコアを提出できない場合、内定は取り消しとなります。

*最終スコア提出期限：別紙「2026 Fall University List」の「Nomination Deadline」の1週間前（ただし、その日が土日・祝日の場合は、直前の平日とします。）

4.内定後のスケジュール／手続き／内定の取消しについて

(1)内定後のスケジュール／手続きについて

時期	対応内容
合格後～2026 年 7 月	参加者ガイダンス（全 6 回実施：出席および出席クイズ回答が必須） 誓約書等 APU への書類提出、海外旅行傷害保険申し込み手続き、予防接種、派遣先大学への入学申請、ビザ申請、渡航準備等
2026 年 8 月～10 月頃	派遣先大学へ出発・交換留学開始

注意：

- ① 留学対象者自身の責任で派遣先での滞在先手配、ビザ申請や渡航準備を行ってください。
- ② 予防接種やビザ面接による、授業欠席や試験日の変更等の特別措置はありません。各科目の担当教員に直接相談し、教員の指示に従ってください。
- ③ 国際学生の日本在留資格について、指定された期間のみ更新が可能です。交換留学に参加する学生に対する特別措置はありません。
- ④ 派遣先大学のオリエンテーションなど、いかなる理由であっても、APU の期末試験の日程や実施方法を変更することはできません。

(2)内定の取消しについて

以下のいずれかに該当する場合、交換留学の内定を取り消します。

- ① 派遣先大学の言語要件を最終スコア提出期限までに満たせなかった場合。
- ② 2025 年度秋 semester 終了時点において、当該 GPA2.00 を下回った場合。
- ③ 2025 年度秋 semester 終了時点において、派遣先申請時の通算 GPA 要件を満たせなかった場合。
- ④ 派遣先の申請条件が内定後に変更となり、新しい申請条件を満たすことができなかった場合。
- ⑤ 原則、留学辞退願の提出締切日までに必要なビザを取得できなかった場合。

注意：

コロナ禍以降、世界各国でビザ審査が厳格化しています。出身国によっては、ビザの許可が出にくくなっている事例も増えています。特に、国際学生は日本の在留資格の有効期限が、留学先のビザ審査や発給、そして派遣先大学の受け入れ判断に影響を及ぼすことがあります。日本の在留資格は APU の指定期間内のみ更新が可能であり、交換留学参加者への特別措置はありません。留学先を決定する段階から、**申請者自身が責任を持ってビザ申請要件を必ず確認し**、計画的に準備を進めてください。

5. 派遣期間・APU 学籍上の留学期間

(1) 派遣期間：1 セメスター (2026 秋) もしくは 1 年間 (2026 秋-2027 春)

- 派遣先大学によっては派遣期間が 1 セメスターのみ、または 1 年間のみの場合もあります。別紙「2026 Fall University List」を参照してください。
- 1 年間留学する場合は、APU での回生をまたいだ期間であっても問題ありません。
(例) 2 回生後半 (第 4 セメスター) ~ 3 回生前半 (第 5 セメスター)
- 学生個人の事情による派遣期間の延長や、派遣時期を次セメスター以降にずらすことはできません。

(2) APU 学籍上の留学期間

- APU 学籍上の留学期間は派遣先大学の学年暦に関わらず、以下の通りです。
 - ① 春セメスター 4 月 1 日 ~ 9 月 20 日
 - ② 秋セメスター 9 月 21 日 ~ 3 月 31 日
- 留学中は、セメスター単位で学籍を「通常」から「留学」に変更します。
- 学籍が「留学」であるセメスターに、APU で開講しているセッション科目や遠隔授業科目を含め、一切の科目を履修することはできません。
- 交換留学プログラム開始・終了時期は、派遣先大学の学年暦によって異なります。

1 セメスター留学する場合

	秋セメスター		
	第 1Q	第 2Q	冬セッション
APU での学籍	留学		
APU での履修	不可		
派遣先大学	1 セメスター		

1 年間留学する場合 (通常)

	秋セメスター			春セメスター		
	第 1Q	第 2Q	冬セッション	第 1Q	第 2Q	夏セッション
APU での学籍	留学			留学		
APU での履修	不可					
派遣先大学	1 セメスター			2 セメスター		

1 年間の留学後、春セメスター第 2 クォーターより APU で履修可能な場合

1 年間の留学でも、派遣先大学での学年暦が APU の春セメスター第 2 クォーター開始前に終了する場合は、以下の通りとなります。

- APU での学籍：春セメスターから通常通りに戻ります。
- 履修可能な科目：第 2 クォーターおよび夏セッションの科目を履修できます。
- 履修不可な科目：春セメスター開講科目および第 1 クォーター科目は履修できません。

	秋セメスター			春セメスター		
	第 1Q	第 2Q	冬セッション	第 1Q	第 2Q	夏セッション
APU での学籍	留学			通常		
APU での履修	不可			可		
派遣先大学	1 セメスター		2 セメスター	帰国		

6. 単位認定及び留学中・帰国後の履修

(1) 単位認定

- ・ 派遣先大学で取得した単位は、APU 在学中に取得した、もしくは取得見込みの単位認定を含め、60 単位を上限として認定します。
- ・ 派遣先大学で取得した単位は、APU の各セメスターの履修登録上限単位数に関わらず単位認定ができます。
- ・ 派遣先大学で履修した正規課程科目のみ単位認定を行います。
- ・ 派遣先大学で履修した科目の単位認定のために、留学該当者からの申請に基づき、各学部および教学部で審査し、単位認定の判断を行います。
- ・ 派遣先大学で取得した単位が APU の既存科目として認定された場合、その科目を APU で履修することはできません。
- ・ APU の教学内容と相関がないと判断される科目（体育、芸術など）の単位は、原則として認定されません。
- ・ 認定された単位は、成績評価欄に [T] として記載されます。
- ・ 派遣先大学で取得した遠隔授業科目として認定される単位は、APU の卒業要件単位数として認められる遠隔授業科目の単位数の上限「60 単位」に含まれます。
- ・ 遠隔授業科目は、「言語教育科目分野（遠隔）」「共通教養科目分野（遠隔）」「専門教育科目分野（遠隔）」のいずれかで認定され、各学修分野での認定や APU 設置科目名での認定はできません。
- ・ 交換留学の前後に、海外短期サマー・ウインタープログラムへの参加と単位認定を希望する場合、交換留学の派遣先大学で実施されるプログラムであっても、**別途、サマー・ウインタープログラムへの学内申請が必要です。所定の期日までに申請がない場合、プログラムで取得した単位は認定されません。**

詳しい単位認定の手順は、内定後に説明します。

学部毎の方針

APM

国際経営学部は、世界中の提携大学での交換留学プログラムを通じて、多様な視点から学びを深めることを奨励しています。

ビジネス関連分野での専門性を深めたい学生には、AACSB、EQUIS、EFMD（EPAS）などの機関から認証を受けた大学への出願を推奨します。これらの認証は、ビジネス教育における高い学術的品質と国際基準の指標となります。国際認証を受けていない大学からの単位認定も可能ですが、シラバスや授業内容の詳細な審査を経て承認されます。国際認証を受けていない大学で取得した単位は、APM の必修科目（ビジネス・エシックスなど）として認定できない場合がありますが、選択科目や 4 つの国際経営学部の専門分野内の科目として認定される場合があります。

社会科学、人文学、またはビジネス関連以外の分野に興味がある場合、国際認証を受けていない大学での留学も有意義で充実した選択肢となります。言語や文化の理解を深めたい学生には、英語を話さない国や地域を選択し、その言語や文化でのイマージョンを最大限に活用することを奨励します。

APS

アジア太平洋学部では、アジア太平洋地域だけでなく、世界中の大学で APS の 3 つの学修分野を様々な角度から学ぶことを奨励しています。国や大学の種類は多岐にわたるため、学生はどこで学ぶか、留学先で何を学ぶか、そしてその成果を APS に戻って、また卒業後にどのように生かすか、自分の責任において選択しなければなりません。

派遣先大学で履修した科目が学修分野の専門教育科目として認定される場合、2017 カリキュラム学生は一つの学修分野につき 10 単位を上限とします。2023 カリキュラム学生についてはこの上限はありません。

ST

サステナビリティ観光学部では、環境資源の維持と持続可能な観光の分野で理論と実践を結びつけます。ST の交換留学制度は、学生が様々な大学で希望の学問が学べるよう、相互にリンクした教育システムを提供しています。学生は希望の国と言語が選択できます。

派遣先大学で履修した科目が ST 専門教育科目で認定される場合、「観光学分野科目」「持続可能な社会分野科目」「専門教育科目」のいずれかの科目分野にて認定します。

(2)留学中と帰国後の履修

留学中の履修計画は、卒業時期に関わる重要な事項です。誤った計画を立ててしまうと、4年間で卒業が困難になる可能性があります。交換留学に参加するにあたっては、**申請者自身が責任を持って、所属学部の単位修得状況や、当該学部のカリキュラム、要卒単位などを必ず確認し、留学中と留学後の計画を立ててから、交換留学に参加してください。**

(3)日本語科目・英語科目等の履修免除

派遣先大学が指定する条件を満たした場合、事前申請により、APUに復学後のセメスターにおける言語教育科目（英語、日本語、AP言語）の履修を免除できます。申請の基準はカリキュラムや言語によって異なりますので、詳細はAcademic Informationの[ウェブサイト](#)を確認してください。

言語教育科目（必修）の履修免除に関するお問い合わせ：cleac@apu.ac.jp

7.留学経費 / 海外旅行傷害保険

(1)留学費用（目安）

留学中は、以下の費用が別途必要となります。なお、実際の金額は留学先や個人の状況によって異なります。

学費	その他
APUに納入	TOEFL/IELTS受験料、 パスポート・VISA申請費、海外旅行傷害保険 財政証明書(1年留学 約200万 / 1セメスター留学 約100万) 渡航費、派遣先大学での諸手数料、書籍代、娯楽費、語学研修料、 宿舍費・食費 その他個人的活動に関わる費用等

留学中に必要となる費用目安(年間)

オセアニア圏	: 170—360万円
アジア圏	: 60—330万円
ヨーロッパ圏	: 90—400万円
北米	: 110—330万円
南米・アフリカ圏	: 80—320万円

注意：

APUの学費は別途必要です。

(2) APU 指定の海外旅行傷害保険ならびに危機管理システム J-TAS について

APU が指定する危機管理システム（特定非営利活動法人海外留学生安全対策協議会（JCSOS）の危機管理システム「J-TAS」）および海外旅行保険への加入を必須としています。

危機管理システム料金体系

注意：変更する場合もあるため、実際申請時の情報に準ずる

詳細内容、申込み方法については、内定者向けガイダンスにて説明します。

留学期間	保険（プラン S の場合）	J-TAS	合計(めやす)
セメスター（4 ヶ月の場合）	53,830 円	14,648 円	68,478 円
1 年(10 ヶ月の場合)	141,300 円	36,620 円	177,920 円

(3) 留学中の APU 授業料について

- ・ 交換留学期間中も、これまで通り APU へ学費全額を納付する必要があります。
- ・ 授業料減免の継続：留学開始前のセメスターにおける継続審査で取消にならない限り、留学中も国内学生および国際学生の授業料減免は継続されます。
- ・ 学費の支払い方法：国際学生および自身が経費支弁者である場合は、以下のいずれかの方法で学費を納付

してください。

- ① ゆうちょ銀行口座を利用した自動払込
- ② 大学提携の Convera を通じた海外からの納付

- ・ 学費について及び納付方法に関しては、「[学費について](#)」のページをご確認の上、全学企画オフィスにお問い合わせください。

8. 申請方法

交換留学の申請は、以下の2ステップを申請締め切りまでに完了させる必要があります。

注意事項をよく読み、申請手続きを進めてください。申請締め切りまでに両ステップが完了していない場合、書類不備と見なされ、選考の対象外となります。

[Step 1] 書類準備

オンライン申請の最後に以下の資料項目①～④をアップロードする必要があるため、あらかじめ用意してください。なお、申請者が志望大学のある国／地域の国籍を有する場合のみ、項目⑤も提出が必要です。

- ① 顔写真 (PNG、JPEG)
- ② 経費支弁書 (PDF ファイル)
- ③ 英語スコアのコピー (PDF ファイル)
- ④ 履修希望科目リスト (PDF ファイル)
- ⑤ 中学生・高校以後 (G7 以後) の学修歴を証明する書類 (PDF ファイル)

① 顔写真 (PNG、JPEG)

本人確認に使用するため、以下の要件を満たす写真をご用意ください。

- ・ 正面を向き、帽子、マスク、サングラスなどを着用していないもの
- ・ 無表情、または自然な表情のもの
ピースサインや不適切なポーズ、過度な加工（顔の特徴が大きく変わるもの）をした写真は不可とする
- ・ 申請者本人のみが写っているもの
- ・ 背景が無地（白、青など）のもの。柄や模様、風景が写っているものは不可とする
- ・ 過去6ヶ月以内に撮影されたもの
- ・ ファイル名は以下例に従い、「学籍番号_ Photo」とすること
例) 11111111_ Photo. jpeg

② 経費支弁書 (PDF)

- ・ 交換留学の申請ページから「経費支弁書」をダウンロードし、申請者本人と経費支弁者本人がそれぞれの欄を直接入力（電子）してください。手書きでの提出はできません。
- ・ PDF 形式で保存したファイルを提出してください。その他のファイル形式は認められません。
- ・ ファイル名は下記例に従い、「学籍番号_Financial Support」としてください。
例) 11111111_ FinancialSupport. pdf

③ 英語スコアのコピー (PDF)

別紙「2026 Fall University List」に記載された「APU 学内選考時の言語要件」を確認し、英語スコアのコピーを提出してください。

- ・ 申請時のスコア：ウェブスコアや有効期限切れのスコアでも申請は可能です。
- ・ 有効期限切れのスコアで学内選考通過後：派遣先大学が言語スコアを求める場合は、有効期限内の公式なスコア証明書（コピー可）をアウトリーチ・リサーチ・オフィスおよび派遣先大学への提出が必須となります。派遣先大学が言語スコアを求めない場合は提出不要です。
- ・ ウェブスコアの提出：氏名、スコア、受験日が確認できるページを提出してください。
- ・ 英語基準の学生：英語が母語でない学生は、英語スコアの提出が必要です。
- ・ スコアの返却：入学試験時にアドミッションズ・オフィスへ提出されたスコアは返却できません。申請者自身で再入手したうえ、提出してください。
- ・ ファイル名は下記例に従い、「学籍番号_Score の種類」としてください。
例) 11111111_IELTS. pdf / 11111111_iBT. pdf / 11111111_ITP. pdf

APU 入学時に言語能力証明書の提出を免除された対象者の場合：

学内申請時の英語スコアコピーの提出は不要です。ただし、派遣先大学から言語能力証明書の提出が求められる場合は、申請者自身で計画的に言語能力試験を受験し、最新英語スコアのコピー（PDF 形式）を提出してください。

APU 学内選考時に言語能力証明書が免除となる基準は以下の通り：

- ・ アイルランド、アメリカ合衆国、アンティグア・バーブーダ、イギリス、オーストラリア、ガイアナ、カナダ（ケベック州を除く）、グレナダ、ジャマイカ、シンガポール、セントクリストファー・ネイビス、セントルシア、セントビンセント・グレナディーン、ドミニカ国、トリニダード・トバゴ、ニュージーランド、バハマ、パプアニューギニア、バルバドス、フィジー、ベリーズのいずれかの国において、英語による 12 年目の教育課程を修了もしくは修了見込みの者。
- ・ 上記の国以外で、直近 3 年間（見込含む）、通常の課程による学校教育をすべて英語で受けた者、かつそのことを証明する学校からのレターまたは公式ホームページのコピーを提出できる者。
- ・ 国際バカロレア（International Baccalaureate）のディプロマを英語で取得済者。
- ・ 英語で実施された課程において、学士号または修士号を取得している者。
- ・ 以下の資格試験において一定のスコアを満たす者。
 1. Old SAT (Critical Reading and Writing) : 1100 点以上
 2. New SAT (Evidence-Based Reading and Writing) : 590 点以上
 3. ACT : 25 点以上（「English（英語）」「Reading（読解）」の平均点が 25 点以上）

④ 派遣先で履修を希望する科目リスト（PDF）

- ・ 科目リストの書式は、交換留学ウェブサイトの申請ページからダウンロードしてください。
- ・ 申請者自身が責任をもって、Info Sheet に記載されている科目リストの URL や派遣先大学のウェブサイトに記載されている科目リストを調べ、派遣先大学で履修希望の科目リストを作成してください。最新の科目リストが見つからない場合は、派遣先大学に掲載されている過去の最も新しい科目リストを参考に作成してください。
- ・ 科目名は必ず記載してください。ただし、科目コード、開講セメスター、単位数などが不明な場合は空欄のままでも構いません。
- ・ 応募する大学全ての履修希望科目リストを作成してください。1 セメスター留学の場合は 4～5 科目、1 年留学の場合は 8～10 科目を記載してください。
- ・ PDF 形式で保存したファイルを提出してください。その他のファイル形式は認められません。
- ・ ファイル名は下記例に従い、「学籍番号_Course List」としてください。
例) 11111111_CourseList.pdf

⑤ 中学校・高校（G7 以後）の学修歴を証明する書類

志望大学のある国のパスポートを所持している申請者は、以下の書類をご提出ください。

- ・ 中学校・高校（G7 以降）で在籍した全ての学校の成績証明書のコピー。
- ・ 成績証明書に在籍期間が明記されていない場合は、在籍期間証明書のコピーも合わせて提出。
- ・ APU の入学試験時、アドミッションズ・オフィスに提出された書類の返却は行いません。
- ・ 学修歴を証明できない場合には申請者が国籍を有する国に留学することはできません。
- ・ ファイル名は下記例に従い、「学籍番号_Transcript」としてください。
例) 11111111_Transcript.pdf

[Step 2] オンライン申請（英語対応のみ）

- ・ オンライン申請は全て英語で回答してください。
- ・ 申請には、APU Office365 へのログインが必要です。
- ・ 指定エッセイや志望理由欄に記入がない、または極端に文字数が少ない場合は選考対象外となります。
- ・ 申請内容は印刷し、必ずご自身で保管してください。内容に関して問い合わせの際は、印刷したものを必ず持参してください。お持ちでない場合、問い合わせには対応できません。
- ・ 複数回申請を行った場合は、最新の申請内容で選考を行います。

9.海外交換留学に関する問い合わせ

アウトリーチ・リサーチ・オフィス

交換留学担当 (Outbound Team)

E-mail: outbound@apu.ac.jp

TEL: 0977-78-1101